

## 第63期第3回「東日本大震災」被災支援委員会報告

小池 正造 (支援委員会)

9月10日第2回常置委員会後に大宮教会を会場に第3回委員会が開催されました。はじめに秋山委員長より、教団対策本部会議について報告がなされました。①来年3月に開催される東日本国際会議の準備状況、②東北教区が放射能センターの設置を検討中であること、③「ハートフル遠野」の活動が、エムスの支援によって継続されることになりました。飯塚総括主任より、下館教会、伊勢崎教会を訪問したことが報告されました。両教会は、旧会堂が解体され、基礎工事が進んでいます。水戸中央教会は、起工式のみが終了いたしました。小林委員より、夏季のボランティア状況について、各地より、多くの学生ボランティアが集まってきたことが報告されました。ただ、大学生の夏期休暇が終了する9月末以降は、ボランティアが減少する見込みです。応援をお願いします。キッチンボランティアとして安行教会、大宮教会から応援をいただきました。感謝いたします。

教区教会負担金における教団負担金額の負担金減免額を決定いたしました。該当の被災教会・伝道所に決定額を通知いたします。

工事終了報告書の作成を、教団から支援を受けた教会に求めて行くことになりました。詳細については、様式を整えた後に、各教会・伝道所に郵送いたします。

2014年の記念礼拝について、3月9日茨城地区、筑波学園教会を会場に行う計画を立てました。被災から3回目の被災の日を覚えます。詳細が決まりましたらご案内をいたします。ご一緒に祈りをあわせましょう。

### 被災地・被災教会で祈りをあわせる旅 第2弾

〆切りが間近になってきました。 〆切り 10月7日 (月)

日程 2013年10月28日 (月)～30日 (水) 参加費 29,800円

旅程 大宮教会発/アジア学院/石巻エマオ/仙台荒浜/会津放射能センター

募集人員 40名

申込先・問合せ 関東教区事務所 (Fax048-647-0978)

### 日本基督教団東日本大震災救援募金

\*現在の募金状況 (2013.9.24 現在)

¥ 601,481,027

「東日本大震災救援募金」

¥ 255,553,946

「東日本大震災海外献金プロジェクト」

### ボランティア募集

10月、11月のボランティア募集

10月15日 (火)～18日 (金)

11月19日 (火)～22日 (金)

12月は募集をいたしません。

問合せ 小林祥人 (090-3529-5140)

食事ボランティアを大募集します。1チーム3名以上でお願いします。

## 被災地ボランティア

許 昌範（国際愛伝道所・牧師）

2011年3月11日に東日本大震災が起きた時、私は東京神学大学の卒業式に参加していました。初めての大きな揺れで、神様に祈りながら、ここで私は殉教するなと思いました。その後、韓国に日本の状況を連絡し、助けを求めました。いろいろな問題がありましたが、被災地に命の水と下着等を送ることが出来ました。その後、何回もいろいろな被災地のボランティアに参加しました。今年は、国際愛伝道所を開拓伝道してからは初めてのことです。改めて石巻市の被災地に教会員と韓国からの短期宣教チームと共に2泊3日間9人がボランティアに参加しました。8月25日主日礼拝を終えて、夕方5時に車2台にキムチを積んで石巻市八番町の支援センターに向かって出発し、到着は26日夜明けの1時でした。26日の朝、私たちは日本基督教団エマオ石巻支援センターにキムチを持って訪ねました。担当者の飯野さんと少し話をしてから仮設住宅に行く準備をして、一緒に袋谷地東団地仮設住宅を訪ねました。

仮設住宅の皆さんが温かく迎えて下さり、日本人のおもてなしを感じました。被災を受けているのに明るい顔、温かい心に感動しました。互いに挨拶をして兄弟たちは早速ビンゴゲームを始めました。賞品は衣服とキムチです。その間、姉妹たちはチヂミの準備と散髪の奉仕を始めました。楽しいビンゴゲームが終わり、キムチチヂミと野菜チヂミを皆さんと一緒に食べながら、現在の仮設住宅の状況を伺いました。



これから2年間は仮設住宅で生活出来ますが、2年後には抽選で、市や県の住宅に移住するのだそうです。しかし、抽選で落ちた人たちはどうすればいいのか分からないのだそうです。現在仮設住宅に住んでいる人たちはお金がない人たちばかりだそうです。お金がある人たちは、新しい家を建て生活しているそうです。そして、一番辛いのは家族や仕事が無いことだそうです。被害を受けて仮設住宅で新しい方と出会い、共に生活するのも大変だそうです。

最後に、ハンカチをさし上げました。色は黄色と赤です。しかし皆さんは、私に黄色が好きですと言いました。そして黄色ばかり求めました。私は「なぜ黄色が好きですか」と尋ねました。日本人は黄色が好きですと、教えてくださいました。黄色は幸せの意味があるのだそうです。私にお姉さんたちが言いました。幸せになりたい！だから男を紹介して、わたし美人でしょう。私はびっくりしましたがこのような冗談が出て良かったと思います。いろいろな話やゲームや食事が終わって、「故里」を歌いました。また、歌詞を変えて神様を讃美しました。証しもしました。よく話を聞いている方々の顔を見ながら、神様、この方々が望むのは幸せになりたい事です。（マタイによる福音書5章3-10）山上の説教を思いながら、「主よ、どうかこの方々が幸せになりますように」と神様に祈りました。

現在、被災地に最も必要なことは何か？食べ物のボランティア、住民たちの苦しみを聞いてあげるボランティア、海の仕事を手伝うボランティアも勿論必要ではあります。しかし、最も大切な福音を忘れていないか、深く考えるボランティアでした。被災地に、神様の恵みと愛と祝福が豊かにありますように心からお祈り致します。